

会 議 顛 末

平成29年3月22日 15:00～16:00

市役所3階 第3会議室

出席者 9名 ・上用委員（会長）・渡辺委員・香川委員・菅原委員・西出委員
・山口委員・金倉委員
（事務局）長沢市民生活部長・安西課長・物見係長・大井主査

司会～安西課長

1. 上用会長挨拶

みなさんにも男女共同参画推進のために協力をお願いしたい。

3. 審議事項（上用会長が議長となり進行）

（1）平成28年度における各種事業について

（事務局より説明）

- ① 平成28年度に、地域づくり講演会、研修会を実施。地域づくりへの女性の役割などについて研修を行った。（参加者80名）
 - ② 富良野青年会議所の主催でフラノ ウイメンズ マーケットが開催され、富良野市内で起業されている女性、さまざまな職業で活躍している女性が参加し、新たな魅力を発見してもらうイベントが開催された。（参加人員500名）
- （2）広報に富良野で活躍している女性の掲載、子育て親育ちのなどの掲載を行い、市民に啓発を行った。

（上用会長） 今事務局より報告があったが何か意見・質問等はあるか。

特になし

（上用会長） こういうことをやってはどうかということでも良いので意見はないか。

今回は初めての方もいるので、思いついた時に事務局に相談してもらってもいいので検討をお願いします。

続いて2番の協議事項について事務局より説明をお願いします。

2 ①男女共同参画推進計画の状況について

（事務局） 計画について資料に基づき説明。

（上用会長） 続きまして、男女共同参画推進研修会について説明願います。

（事務局） 平成29年度も男女共同参画の研修会等を開催予定ですが、開催内容について、こういった研修会を開催してほしいなどの意見があればお願いしたい。

また、本日の会議ではなくても、意見があれば事務局まで連絡をいただきたい。

（上用会長） それでは協議事項について委員のみなさんのご意見等はございますか？

特になし

（上用会長） それでは、その他について事務局よりお願い致します

（事務局） それではその他の①でございませけれども、現在の男女共同参画推進計画が平成30年度までということで、平成31年度からの新しい計画をつくることとなりますが、平成29年度中に市役所内に庁内策定委員会等を設置し、各所管部する男女共同参画における問題点、課題などを取りまとめたうえ推進計画をさくていすることとなりますので、平成29年度中に委員のみなさんに原案を提示しながら、平成30年度中に計画をさくていすることとなりますので、委員のみなさんのご協力をお願いしたいと思います。

現在は年一回の推進委員会の開催で進捗状況の確認を行っているところですが、策定に当

たつては開催回数も増えるとなるのでよろしくをお願いします。

また、男女共同参画基本条例の策定の必要性についても議論していきたいと考えております。

条例につきましては、必ず策定しないといけないものではなく、道内でも18市町村が策定しているという状況であります。

(上用会長)

この委員会というのは各市町村必ず設置しているものなのでしょうか？

(事務局)

必ず設置するものではありません。必要に応じて設置されます。

(上用会長)

それではみなさん計画を策定するということではありますが、何か聞いてみたいこと、感想等ありませんか？

特になし

それではせっかくの機会ですのでご意見感想などをお聞きしたいと思います。

(山口委員) 人権擁護委員では小学校中学校に人権のことをお知らせする、また高校生についてはデートDVとか男女の問題について考えて頂く機会を作ってもらっています。

また、高齢者の問題については介護疲れなどによるDVがあった場合の相談を受けるなどの活動を続けています。

(西出委員)

市P連の関係では、役員半数以上は女性。でも会長は男性ばかりで、会議にも出て頂けないので、女性が入っていけるというのは必要なかなと思います。

そういった意味で各委員会に女性の方に入ってくださいと言っているが頭に立つ方が女性ではない状況。今後とも女性の意見を積極的に取り入れていきたい。

(上用会長)

PTAの活動の関係でいえば女性の方が中心となっていて、お母さんがたの力あってこそそのPTA。役員に女性がなればいいんじゃないかというよりも、それぞれが分担しながらやっていたら活性化するのではないかと思います。

(渡辺委員)

私は中央婦人会だが、障害者のほうの会長もしているんですが、女性が多くて、男性が少ない。役員も女性が多い。

高齢化で会員が少なくなっている。障害者団体では、高齢女性でも役員を引き受けて元気にやっています。

また、地域で開催している高齢者のサロンでも女性が多くかかわっている。会長は女性だが、それを支えているのは女性。

(金倉委員)

今までPTAの流れもあり公募委員としてここにいるが、住んでいる朝日町は人がいなくて、高齢化の典型的な地域だなと思います。

町内会が活発だったころを覚えています。婦人部というのがあって活発に活動していた。現在も活発な地域もあるようですが、人口がすくない地域はなにか手立てがあるのかなと考えながら暮らしている状態。このような状況であるけれども何か施策に生かせることがあればなと思っています。

(香川委員)

前任が退職してまだ1年経っていないので、これから少し勉強しながら意見を出していきたい。

(菅原委員)

私は農業に関わっていますが、農業も人気がないと言ったりすることがあったりするので、女性の、配偶者などの活躍を促して、盛り上げていかなければならないということからも共同参画の取り組みをしてきている。

その中では女性正組合員さんを20%、女性相談員を50%、役員を2名登用しようということでやってきているなかで、今回、4月の総代会の中で2名の女性役員が誕生することとなった。

これから役員になっていただく人には女性の立場からの意見を出してもらい経営に役立てていく。

(上用委員長)

私も高齢者大学を担当しているが、自治会の役員のなり手が年々いなくなる。役員やるくらいだったら大学入りたくないといったこともある。

役職だけで尻込みしてしまうことから、役職にこだわらなくてもいいのか、魅力のある役職を作っていかなければならないのか、周りから盛り上げて同時進行していかないとならない。

なんでも、男性女性が一緒ではなく、女性の力を発揮できるところはなにかという見方をしながら、一つのものができあがる。それが男女共同参画。

何か完成させるために女性がどうかかわっていくのか、年齢差を超えたなかで作り上げていかないとならない。男性からすると、女性が少ないんじゃないかというだけの問題ではないと思います。

(事務局)

本日みなさんから頂いた意見を参考にしながら来年度の研修会の開催内容などに反映していきたいと思います。

(上用会長)

それではこれを持ちまして推進委員会を閉じさせていただきたいと思います。本日はありがとうございました。